



2010～2011 年度 RI 会長
Ray Klingensmith



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1140 / 2011. 6. 17

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目 アネックス 3F

TeL 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

Weekly Report 東京赤坂ロータリークラブ週報

「原点に帰ろう 友情と絆 行動する赤坂ロータリークラブ」

2010～2011年度 東京赤坂ロータリークラブテーマ/吉岡琢磨会長

- 本日の例会/ 2011 年 6 月 17 日 第 1166 回
卓話予定: 「企業地動説」
マツオマネジメント・ソリューションズ
チーフコンサルタント 松尾 實 氏

- 前回報告/2011 年 6 月 10 日 第 1165 回例会
本年度第 6 回・次年度第 1 回クラブ協議会
1. 「本年度各委員会活動報告と
次年度各委員会活動計画」
2. 6 月 18 日(土)東北被災地視察に関する最終案内



幹事報告: (橋本年男)

①6 月 18 日に東日本大震災の被災地視察として東北被災地の岩手県水沢に行って参ります。水沢は公山城 RC が支援物資のマスクを送った御縁で水沢 RC の高橋ガバナー補佐とコンタクトを取りました。視察に当たっては赤坂 RC を代表して吉岡会長を始めとする 8 名で赴きます。陸前高田市の避難所とシェルター、ならびに大船渡の被災地を視察いたします。又、水沢東 RC の会長、幹事、会員の方々との懇談会も実施いたします。

②東日本大震災の義援金の募金活動は今後も継続いたします。皆様のご協力を願います。

③本日は例会前に本年度最後の理事会、次年度 2 回目の理事会及び、クラブ協議会、それと 25 周年記念事業実行委員会が開催されます。皆様には改めて週報で報告いたします。



R 情報委員会: 村山委員長

ロータリーミニ情報:
「ロータリーの友」



「東日本巨大地震」義援金の募金状況
5/14、5/27、6/1、6/10 の例会で募金されました方々は次の通りです。ご協力有難うございました。
募金活動は引き続き行われますので宜しくお願い申し上げます。

1. 5 月 14 日募金者 (順不同敬称は省略いたします)
秋吉(2 回)、橋本(3 回)、入沢(2 回)、尾上(2 回)、岡澤(2 回) 以上 5 名 金額: 37,000 円
2. 5 月 27 日募金者 (順不同敬称は省略いたします)
荒木、二宮、大日方(3 回)、尾上(3 回)、高須(3 回) 以上 5 名 金額: 31,000 円
3. 6 月 1 日募金者 (順不同敬称は省略いたします)
藤井(3 回)、入沢(3 回)、西澤(3 回)、岡澤(3 回)、尾関(3 回)、佐藤(雅)(2 回)、土屋(2 回)、吉岡(3 回) 以上 8 名 金額: 43,000 円
4. 6 月 10 日募金者 (順不同敬称は省略いたします)
飯島(2 回)、岩上(2 回)、西澤(4 回)、渡部(2 回) 以上 4 名 金額: 47,000 円
合計金額: 158,000 円
会長 吉岡 琢磨
幹事 橋本 年男
社会奉仕委員長 入沢 頼二



6 月 10 日(金)/ 7 件 14,000 円
累計 1,162,480 円
多額の寄付を有難うございました。

清水実/オペレッタ協会の会員用イベントがあります。会員限定ではありませんのでどうぞ。西澤民夫/岩上さんからコーラス練習のために 100 回はやれといわれています。まだ 88 回位かな? 田村昭二/今月の 24 日でフィードアウトすることになりました。佐藤仁/久しぶりの外の見える例会はいいものですね。高須様ニコニコご苦労様です。庄司泰典/高須さん、ニコニコご苦労さまです。石井謙次/先日の新会員歓迎会欠席すみません。前立腺ガンの検査で入院していました。辛いです。20 日に結果がでます。高須康有/新会員歓迎会欠席すみません。ちゃんこ、良かったようですね。

出席報告: 会員 48 名 / 出席 28 名・欠席 20 名
ビジター: 妹尾八郎 (福岡平成 RC) 計 1 名 (敬称略)

- 次回予告/2011 年 6 月 24 日(金) 第 1167 例会
夜間例会 (最終例会)・打ち上げ会
ジョン・チャヌ氏によるバイオリン演奏
及び、赤坂 RC カルテット+ による発表

テーマ「本年度各委員会活動報告、次年度各委員会活動計画」

2011年6月10日（金）13：10～14：30 / ANA インターコンチネンタルホテル東京 37F アリエス
 出席者：吉岡、高須、橋本、尾上、庄司、入沢、村山、西澤、清水、柴本、尾関、竹本、岩上、秋吉、小林、松本、吉田、大日方、
 佐藤（雅）、田村、飯島、石井、佐藤（仁）、ジョン
 計24名

I. 本年度各委員会報告

吉岡会長挨拶：2010～2011 年度は各委員会の委員長を始め、委員の皆様は大変ご苦勞様でした。お蔭様で例会も活性化され、クラブテーマであります友情と絆が拡大されました事に御礼申し上げます。本日のクラブ協議会は当年度の締め括りと、次年度の本格的スタートとなりますので、皆様の活発なご意見をよろしくお願い申し上げます。

プログラム委員会（石井委員長）：プログラムについて、ご協力いただきまして感謝いたします。今年はロータリアン、奨学生を中心に卓話をプログラムいたしました。来年も副委員長を務めますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

橋本幹事：今年のプログラム委員長、お疲れ様でした。大変充実した内容で、例会が活性化されたと思います。

クラブ会報（清水委員長）：今回は写真の多い週報になりました。写真が多すぎると、1つ1つの写真が小さくなるというバランスの問題がありました。幹事報告や委員会報告事項について、終了した会議の情報を載せるか否かといった問題もありました。終了したからといっても載せたほうが良い情報もあるので、よく見極めて次年度は取り組んでいけば良いと思います。

橋本幹事：今年の週報は、充実しているとの評価を内外から戴いております。

SAA（吉田副委員長（代理））：上半期の課題であった、来客との名刺交換・週報の送付などを実施する件は、各々のテーブルでは、それなりに行っていたように見える。SAA メンバーへ当番の案内をメールで配信する件については、これは各自、自分の担当については責任を持って管理していただくことを望みます。食事内容や量については、弁当の業者がふえたこともあって、多少のバリエーションをもたせることができた。長谷川委員長より「SAA 委員長でありながら、仕事上金曜日の出席が難しくなり会長・幹事をはじめ SAA 委員の方々、クラブメンバーの皆様にも多大なるご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。」というコメントがあります。

橋本幹事：委員長代理、ありがとうございます。食事については、バリエーションを増加させた事等、随分と改善されたように思います。ありがとうございました。

ソングリーダー（清水副委員長（代理））：当クラブはピアニストの泉さんがいるので、質の高い例会ができていると思います。今年は今月の歌も大きく変えましたが、中には皆で歌いにくい曲もありますが、次年度に上手くアレンジして継続できればと思っております。

橋本幹事：例会のスタートがソングリーダーの大切な役目であり、タクトを振る方の一言コメントは例会を盛り上げる事になります。今年も良かったと思います。

親睦活動（岩上委員長）：下期の活動実績は添付書類の通りです。4月の火曜会は、震災の影響により開催できませんでしたが、それを除き、ANA インターコンチネンタルホテルのマンハッタンラウンジさんとの最低契約人数の15名はクリアできた。6月7日の新会員歓迎会は多くの出席をありがとうございました。問題点は、例会当番のときに



人が足りないことです。今後は、自分の当番については守って頂きたいと思います。最後に震災の影響で、旅行会やゴルフ親睦会ができなかったことは残念でもありますが、ご協力いただきまして、ありがとうございます。

橋本幹事：私も親睦活動委員長の経験がございしますが、親睦委員会は1年間途切れることなく行事があり、大変でもありますが、充実感のあるお役目でもあったと思います。1年間ありがとうございました。

会員増強委員会(尾上委員長)：今年は3名入会2名退会、純増1名。R Iの方針に沿った形になりました。毎月第2例会日に委員会を開催しようということでしたが、現実にはできなかったことが残念です。東京南RCは、会員増強委員会の委員を増やしたことから、会員増強に成功したそうです。次年度の増強委員長にはがんばっていただければと思っております。

橋本幹事：長期計画では高須年度は55名、尾関年度は60名とハードルが高いように見えますが全員で達成に向かって努力しましょう。

ロータリー情報(村山委員長)：入会者に対する情報提供などは例年通り会員選考と一緒に行いました。今年は皆さんにいろいろ気付いていただければという思いから、新しくロータリーミニ情報の発表の機会を例会の中で毎月1回設けていただきました。新会員研修を1回行いましたが、もう1回行いたかったのですが開催できませんでした。来年はもう少し開きたい。次年度は、炉辺会合も早い段階で開催していきたいと思う。

橋本幹事：ロータリーミニ情報は、為になる情報があり、よかったですと思います。次年度はさらにパワーアップして、卓話の中で情報発信をしていこうという話もあります。

奉仕プロジェクト職業奉仕(竹本委員長)：年間の基本方針に則り、インターンシップを目玉として実施することができました。下期は、これといったこともなかったことにつきまして、お詫びしなければと思っております。震災については、若者の職の安定、雇用についてなど、長期的・中期的なことをロータリーとして考えていかななくてはと思っております。次年度に引き続き、考えていければと思う。

橋本幹事：上期のインターンシップはかなりの成果がありました。当クラブの今年度行動で胸を張れる一つと思えます。

社会奉仕委員会(入澤委員長)：昨年度から引き継いだかたちですが、防災マップを中心に考えてきました。防災マップは、ニーズがあり色々なところに使えそうだという気がします。海外から来ている生徒に配布するなど、次年度は引き続き活用していただきたく思います。その他にはチャリティーバザーや風の子会の参加、エコキャップの回収など行いました。震災以降は、震災支援について考えなければいけないという方向になりました。

橋本幹事：防災マップにつきましては引き続き、PRしていただきたいと思えます。又、震災の義援金も地区を通じて70万円送る事が出来ました。引き続き募金活動を実施いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

国際奉仕委員会(飯島委員長)：公山城RCとの姉妹締結について、成果をあげました。

橋本幹事：公山城RCとの姉妹締結は大きな成果だと思えます。今後も引き続き友好関係を続けていただければと思えます。更に今年度入会の中国の周会員、韓国の朴会員の入会により国際奉仕が一層活性化されるものと思えます。

ロータリー財団委員会(内田委員長代行、橋本幹事)：ポリオ1000ドル寄付(84,000円)を行った。ロータリー1月間で100ドル寄付を行い、結果26名寄付が集まった(目標は40名)。金額は、213,000円。ポールハリスフェロー1名達成。(橋本幹事) 米山普通寄付(100円×会員数)を年間218,250円行った。(上期：100円×48名=108,000円、下期：100円×49名=110,250円)

クラブ広報委員会(小林委員長)：公山城RCとの姉妹クラブについてのロータリーの友への寄稿は、震災の影響があり遅れましたが、今月にロータリーの友事務所へ、写真を添付して送ります。ホームページの件は、村山様のご協力があり、知らないうちに充実していました。次年度に対する提案は「寄贈RC」というのを街中で見かけますが、当クラブも行ってはどうかと思えます。効果があるのではないかと思います。

橋本幹事：公山城RC姉妹クラブ締結をガバナー月信のネット版に掲載しておりますので参考にされたらどうでしょうか。

会計(西澤会計)：年度のはじめに計画したとおり進んでいる。当初の予算では196万ほど基金から繰り入れ予定でしたが、橋本幹事のご努力で180万円くらいになりそうです。

基金運営委員会(入澤委員長)：先日橋本幹事から180万円不足しますから、基金会計から一般会計へ補充していただきたいという話がありました。本年度基金の使用については基金運営委員会でご意見を交わしましたが、年度当初予算がキチット作成されており、その見込み額を下回った次年度も予算を早めに積算してください。

橋本幹事：吉岡年度スタートに当たり実施予算を財政の吉田委員長、基金の入澤委員長と打合せの上、不足額196万円を計上し、これを年度末に基金から拠出することで予算作成しましたが結果として縮小をする事が出来ました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

II. 次年度各委員会活動計画

次年度高須会長：いよいよ日がせまってきました、日々緊張度が高まりあせっているところです。震災の影響もあり、スタートが遅れ、準備活動にご迷惑をおかけしましたことをまずお詫び申し上げます。7月から、ご協力のほど何卒

よろしくお願い申し上げます。25周年を迎える一方、震災もあり、RCの活動としての有り方を考えざるを得ないこともでてくると思いますが、そういったことを踏まえて委員会活動をしていきたいと思っております。今年度の絆というテーマを引き継ぎ、本年度のテーマを決めました。経済状況は厳しい状況ですが、赤坂ロータリークラブをがんばって続けていきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます

クラブ会報（次年度村山委員長）：会報委員長は、今回で2回目です。基本的な制作活動は今までと同じようにやっていきたいと思っております。今後の問題としては、写真の問題があります。多すぎず、少なすぎずということをご心がけたいと思っております。次年度の試みとしては、インターネットとリンクしていきたいと考えており、写真は多く撮り、それをネットへ載せていきたいと思う。「めんぼう」はとぎれているようですが、次年度は頑張って集めたいと思っております。これから委員会を開き、テーマや方針を決めていきたいと思っております。

SAA（次年度竹本委員長）：赤坂RCが培ってきた歴史を鑑み、会員をはじめ来客者となごやかに交友を楽しむなど、そつなく例会を運営していきたいと思っております。例会を形作るには、ご担当者の協力が必要です。会員の負担を少なくするように、確認メールを送るなどを考えていきたい。ホテル側とは、会員数の8掛と設定しており、今は37名が最低ラインとして設定されている。今年は37名で設定するかどうか、例会場のスペース確保等も含め、交渉していきたいと思っております。サブリーダーの協力を得ながら実施していきたいと思っております。

ソングリーダー（次年度佐藤（雅）委員長）：昨年度の小原さんが選曲を大きく改めてくださったので、本年度は1曲のみ変更して、昨年通りで行います。昨年度の明るく盛り上げてくれたのを踏襲して、今まで以上に例会のスタートとして盛り上がるようにしていきたいと思っております。

プログラム委員会（次年度西澤委員長）：石井さん、庄司さんと慣れていらっしゃる副委員長がおりますので、安心してやっていけそうです。朴賛浩さん、周さんのお友達等、外国の方々を呼んで卓話をプログラムしていきたいと思う。

親睦活動委員会（次年度清水委員長）：ロータリー活動の基本は、例会における顔合わせ：親睦にあります。例会に出席することが楽しく、生き生きしたものになるには会員同士がよく顔をあわせる機会が多いほどよいと考えます。参加することが楽しくなるような活動を計画したいと思っております。今年は、25周年行事があり、これを前半の中心として上手くやっていきたい。火曜会、友もあ会等、1年間とぎれずやっていきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

会員増強委員会（次年度石井委員長）：会員増強は、全員の皆様のご協力をいただきながら、増強、退会防止で一生懸命やっていきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

会員選考（職業分類）（吉岡委員長）：増強をはかりたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

ロータリー情報（次年度入澤委員長）：R情報は、3年委員会と申しまして、毎年メンバーを入れ替えるというのではなく、誰かが引き続き委員会に残るといふ委員会です。今年は、昨年度から引き続き村山会員が入っております。入会者への情報を伝えることには、出席について何処まで厳しくいったらいいかなどありますが、バランスをみながらやっていきたいと思っております。ミニ情報については、次年度は、卓話のような形式でやっていければと思っております。

職業奉仕（次年度飯島委員長）：6月18日に東日本震災視察のあと、どういった支援をしていくかを考えていきたい。

社会奉仕（次年度尾関委員長）：いろいろプランがあるのですが、効率よくやっていきたいと思っております。視察の結果、どのようにしようかと考えていきたい。具体的な活動は、地域という枠を外れた東北復興、地域というのであれば、赤坂の地域にどのように貢献できるか、があります。支援物資については、今何が欲しいかをきちんと踏まえて支援していきたい。防災マップはニーズがあるので、広くPRしていきたいと思っております。

国際奉仕委員会（次年度田村委員長）：R財団の吉田委員長と連携をとり、活動していきたいと思っております。

ロータリー財団委員会（次年度吉田委員長）：R財団は、お金集めをして、R財団に寄付をすると認識していたが、そうではないと地区協議会でわかりました。使い方を決めていくのもR財団であるということです。今年は、国際奉仕と一緒に考えていきたいと思っております。皆様ご協力よろしくお願い申し上げます。

クラブ広報委員会（次年度松本委員長）：クラブの発信力の強化ということですが、ネタがないとどうしようもないので、公山城RCとのことなどがあるといいな、と思っております。

会計（次年度小林会計）：予算は只今検討中です。早い段階で、ご報告できるよう頑張ります。

Ⅲ 6月18日東日本大震災被災地視察の最終案内

橋本幹事：6月18日に公山城RCから支援物資のマスクを送りました御縁の水沢東RCの高橋ガバナー補佐、水沢東RC会員の皆様との懇談、陸前高田市の避難所、大船渡の被災現場に赤坂RCを代表しまして吉岡会長含め8人で行ってまいります。後日報告会を計画しています。

庄司次年度副会長：以上をもちまして、本年度第6回・次年度第1回クラブ協議会「本年度各委員会活動報告及び、次年度各委員会活動計画」を終了いたします。長時間にわたり、ありがとうございました。

